

# フランス語母語話者の日本語： 中間言語分析

フランス語、ポルトガル語、日本語、トルコ語の対照中間言語分析

第7回研究会

2019年3月17日

近藤野里（名古屋外国語大学）

名古屋外国語大学  
創立30周年



# 発表の内容

日本語コーパスの転写をしながら気づいたこと

- 場所を示す名詞 + 「に」 / 「で」 の使われ方
- 音声（特に母音の長短の区別）

# フランス語母語話者の日本語

- 格助詞「に」、「で」
- フランス語の前置詞（句）（à, dans, vers, de, à côté de, etc…）
- 日本語の格助詞（に、で、へ）

# 場所名詞につく「に」と「で」

(岩内&バザンテ, 2018:84)

- 「に」・・・

- ①存在場所 (机**に**本があります)
- ②出現場所 (山の上**に**月が出ています)
- ③着点 (ノート**に**名前を書きます)
- ④移動の到達点、移動の目的 (日本**に**行きます)

- 「で」・・・

- ①動作場所 (図書館**で**本を読んでいます)
- ②存在場所 (昨日ホールでパーティー**が**ありました)

# フランス語の前置詞

(岩内&バザンテ, 2018:87)

- Je suis **au** restaurant. レストラン**に**います
- Je vais **au** restaurant. レストラン**に**／**へ**行きます
- Je mange **au** restaurant. レストラン**で**食べます
  
- Les enfants sont **dans** le parc. 子供は公園**に**います
- Les enfants jouent **dans** le parc. 子供は公園**で**遊んでいます
- Les enfants courent **dans** le parc. 子供は公園**で**走っています

# フランス語の前置詞 (岩内&バザンテ, 2018:87)

- パリ **に** アパートを買った。
- パリ **で** アパートを買った。
- J'ai acheté un appartement à Paris.

# 岩内&バザンテ (2018:87)

- 「で」の誤用は「に」の誤用よりも多い。
- 動詞の種類：主語が動かず静止したままの状態、みつめる (observer, fixer du regard)、歌う (chanter)、吠える (aboyer)、待つ (attendre) といった動詞が「動作動詞」のカテゴリーに入ると理解することが難しい。

# 日本語コーパス

- インフォーマント
  - AD (女性) GB (男性)
  - 日本語検定N2レベル
- インタビュー・自由会話
- 場所を示す名詞+「に」「で」  
⇒ 誤用が多いわけではない。

# 場所を示す「に」「で」？

## 「に」⇒「を」

- GB048: えー、なー、名古屋に着了いたばかり、えっと ちょっと まーNUFSの 周り  
に まちよっと 散歩してた えー そのときは あのー あるお寺に と お坊さん  
が(…)

## 「に」⇒「で」

- AD030: そう、確かに、ほぼみんなしてるけど、フランスにもでしょ (フランス人は)、  
フランスにも (フランス人は、うーん)
- AD074: うん、まあ、このポイントは日本に全然違う (で、で、)

## 「で」⇒「に」

- GB089: んー、僕もそう思うけど、えーっと、例えば、フランスの大学で (うん)、ん、  
あん、んー、まじめ、まじめな学生もいる、けど (うん)、まじめじゃない学生も (も  
ちろんいるね) ほんとにいる

# には vs では

## 「には」 ⇒ 「では」

- GB015: えーと、フランスには多分もっと、じ、自分で
- AD016: うん
- GB016: 考えられるとか
  
- GB033: えーっと、にはほ、日本には、いつも、金が必要と（うん）、えーっと、その気持ちが
  
- （通学時間について）GB061: でも、うん、に、日本には、まあ、2時間は普通、それは（そう）、ちょ、ちょっとびっくりした
  
- 私の高校には8時から、5時まで（うん）ほぼ毎日いないといけなかったんだけど、大学はだいたい1日、

には

- GB097: それもよくないけど、でも、にはほ、**日本には**あんまり、これは日本も多分同じ考えがある
- GB052: でも、ふ、フランス**には**、まあ、クラブ以外、あんまり、まあ、
- AD053: 何にもないよ (何にもない)

では

- GB017: でも、日本**では**、あまり、あまり自分の意見（ちょっと子供っぽいね）を表せない
- AD048: しかも、この、フランスで、結構この、大学生だから（うん）、お金ないというイメージがすごい強いけど、日本**では**、あんまり、ま、強くないね、全然このイメージないね、
- AD050: そう、まあ、フランス**では**、そんなに多分、日本と（うん）比べると、遊べるところは、少ないね

では

- AD051: 日本**では**（うん）カラオケとか
- GB051: カラオケとか、い、居酒屋も人気
  
- GB059: ま、すん、ま、ぼ、僕、フランス**では**僕は、い、1時間半通ってた
  
- GB077: えー、いつも、まあ、フ、フランス**では**授業、は、いなくてもいい、から（うん）、えー、よく学生は、授業さぼる（さぼる、笑い）、だけど、それはよくないと思う

# 範囲を示す「で」との混同？

- ことがらが成立する範囲を示す「で」と場所を示す「で」の混同。  
→名詞句が場所を指すと解釈、動詞句の解釈 →「に」の選択？

- 「フランス」「日本」「高校」
- 「～が必要である」、「～普通である」

例： 日本では、3月と4月と5月は春です。（東京外大日本語文法モジュール：  
<http://www.coelang.tufts.ac.jp/mt/ja/gmod/contents/explanation/053.html>）

名古屋  
フランス  
瀬戸  
スーパー  
大学  
市役所  
店  
クラス  
車の中  
Etc..

に

行く  
いる  
来る  
住む  
着く  
入る

大事である  
大丈夫である  
人気である  
少ない

で

聞く  
過ごす  
働く  
病気になる  
勉強する

# 日本語コーパス

- インフォーマント
  - AD (女性)、GB (男性)、LL (男性)
- 語彙リストの読み上げ、繰り返し

# 音声

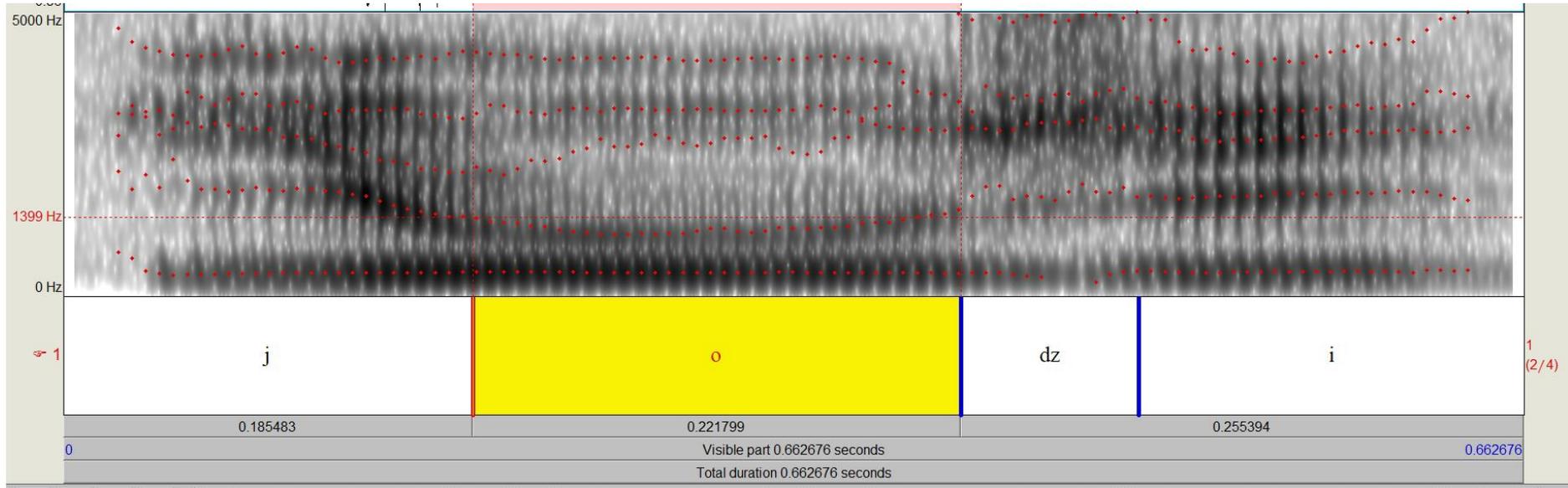
- ハ行音（蜂 vs アチ）
- 促音
- 母音の長短
- 高低アクセント（佐藤vs 砂糖）
- 母音と母音の間の子音の有声音化（麻醉⇒まずい） etc..

# 母音の長短

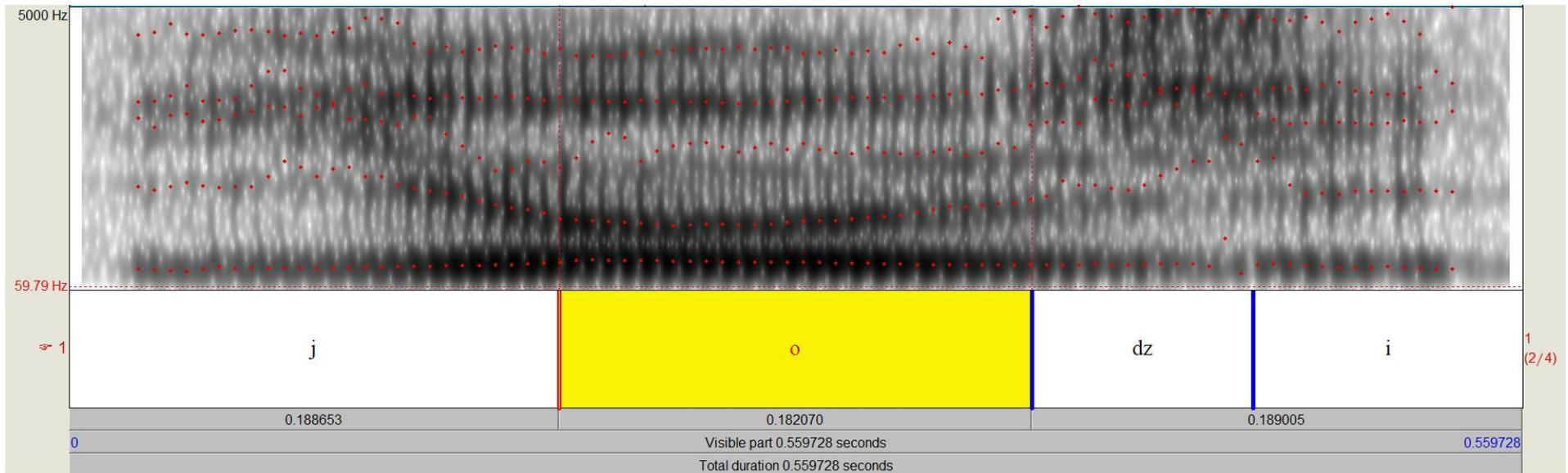
- 「4時」 vs 「幼児」

	LL繰り返し	LL読み上げ	AD繰り返し	AD読み上げ	GB繰り返し	GB読み上げ
4時 (よじ) 	ようじ 	ようじ 	よじ 	よじ 	よじ 	よじ 
幼児 (ようじ) 	ようじ 	ようじ 	ようじ 	ようじ 	ようじ 	ようじ 

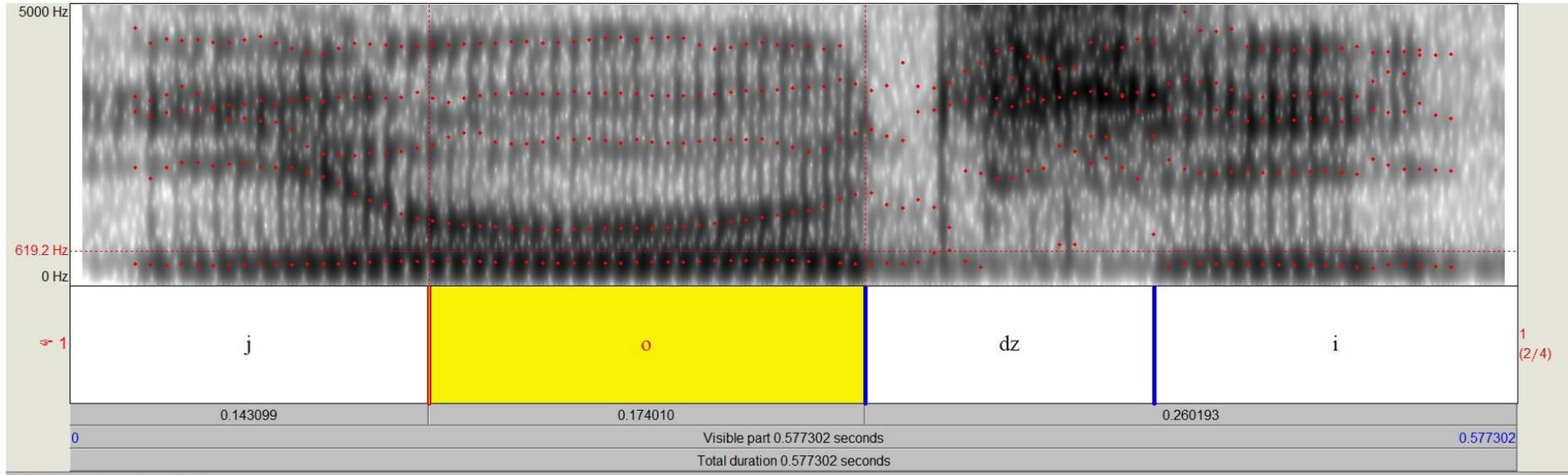
4時 (LL 繰り返し)



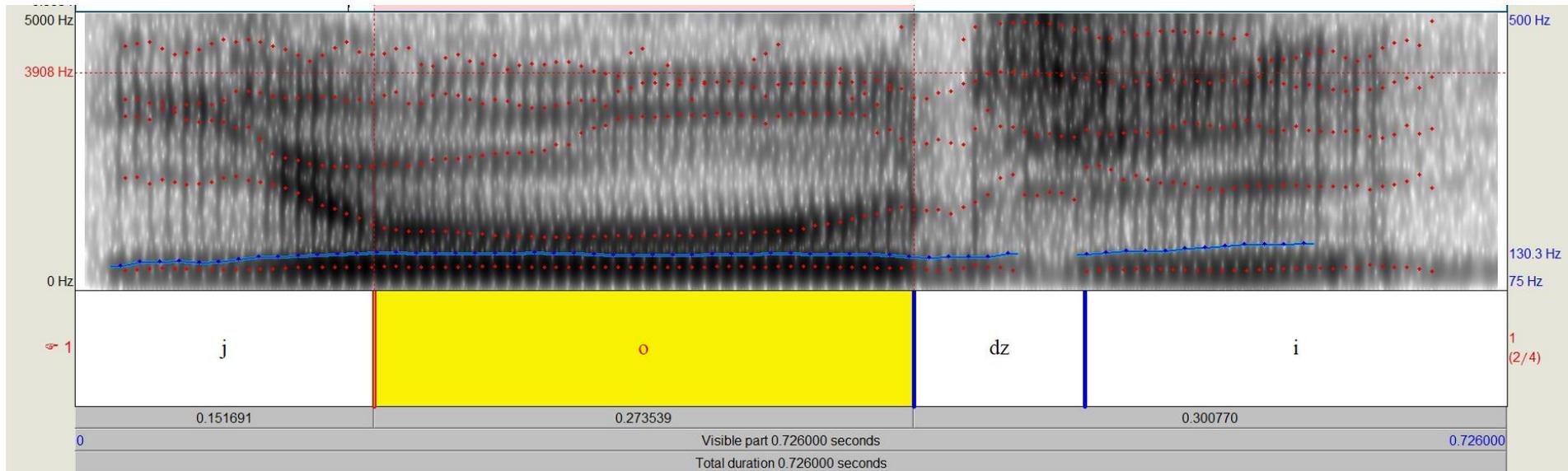
幼児 (LL 繰り返し)



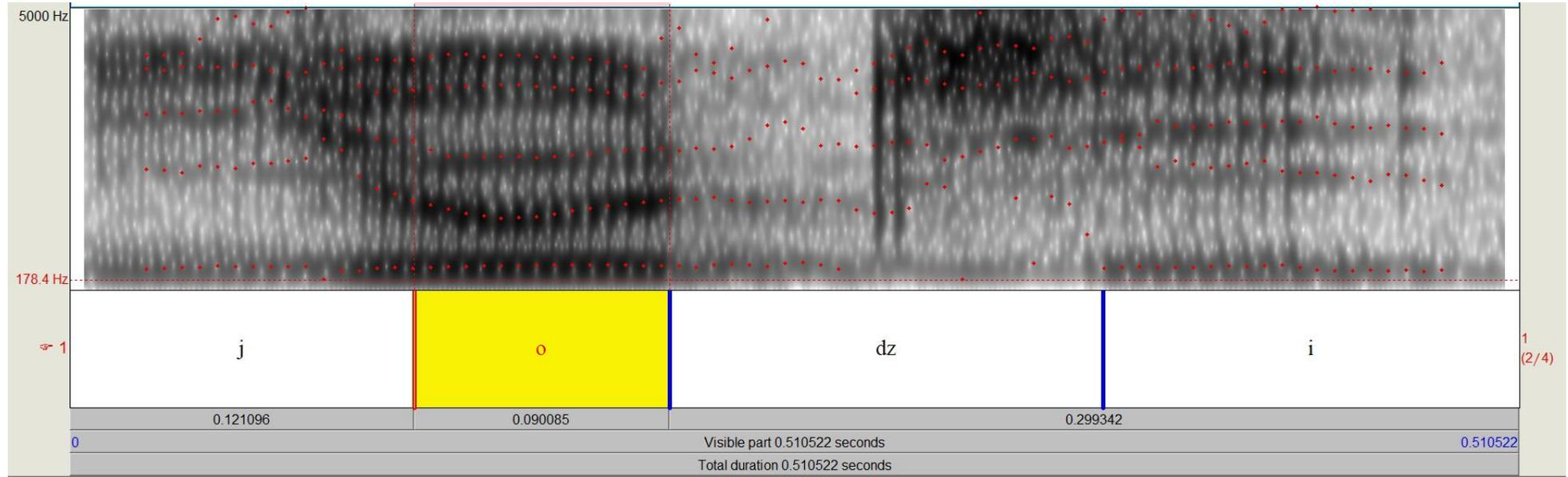
# 4時 (LL 読み上げ)



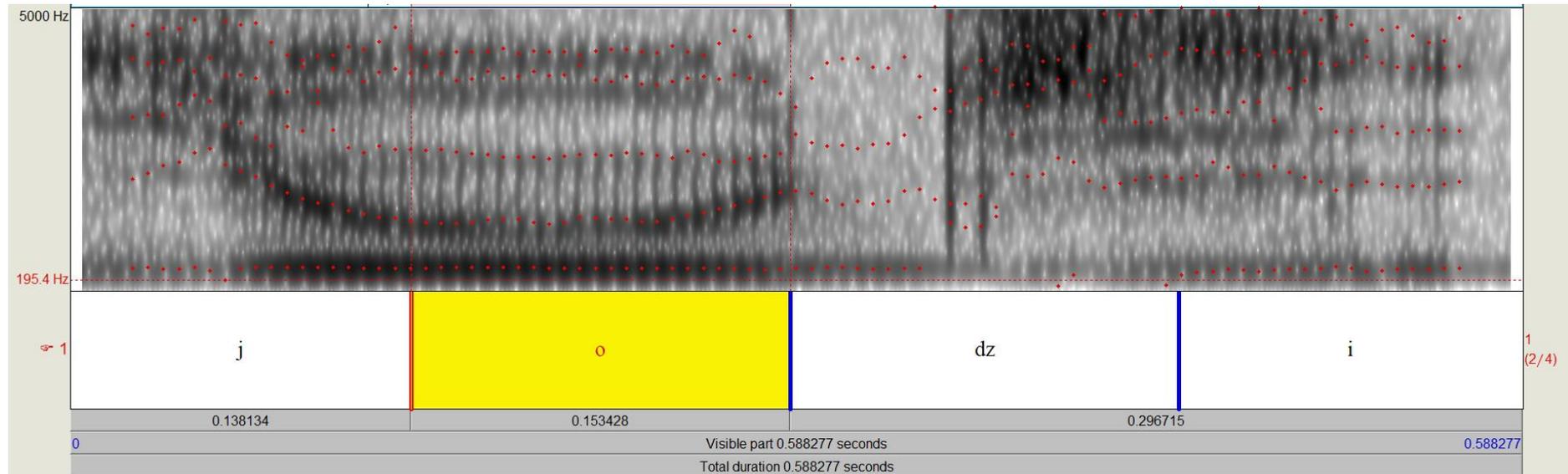
# 幼児 (LL 読み上げ)



# 4時 (GB 読み上げ)



# 幼児 (GB 読み上げ)



# 母音の長短

- 「おばさん」 vs 「おばあさん」

	LL繰り返し	LL読み上げ	AD繰り返し	AD読み上げ	GB繰り返し	GB読み上げ
おばさん	おばあさん 	おばあさん 	おばさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばさん 
おばあさん	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 	おばあさん 

# 母音の長短

- 発話者は長短の違いを付けているものの、語彙全体の長さに占める母音の持続時間が比較的長い？
- 語彙のアクセントが習得されているか？
- 母語話者は母音の長さをどのように知覚しているのか？

# 母音の長短

- 語末の母音の長短の混同
- ラッパー (LL 読み上げ) 
- ラッパ (AD読み上げ) 
- 作家 (サッカー)、来る (クール)

# 参考文献

- 岩内佳代子&ジャン・バザンテ(2018)「フランス人学習者に見られる場所を表す助詞『に』『で』の誤用 語彙カテゴリーとの関連性」大島弘子(編)『フランス語を母語とする日本語学習者の誤用から考える』ひつじ書房